

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和6年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,844	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	277	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（4月～3月）									
前々々年度（令和4年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	15,929,989	円	利用者に支払った資金総額	20,699,698	円	収支	▲ 4,769,709	円	
前々年度（令和5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	26,113,876	円	利用者に支払った資金総額	26,075,419	円	収支	38,457	円	
前年度（令和6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	21,211,323	円	利用者に支払った資金総額	26,570,335	円	収支	▲ 5,359,012	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
☐ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている			☐ 利用者を職員として登用する制度を定めている			☐ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
☐ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			☐ 短時間勤務に係る労働条件を定めている			☐ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
☐ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			☐ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
☐ 研修計画を策定している ☐ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している			☐ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			☐ 先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
☐ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ※商談会等名 彩の国ビジネスアリーナ 主催者名 埼玉県 日時 1月22日 内容 県内企業との交流・商談			☐ 職員の人事評価制度を整備している ☐ 当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 R5年4月1日 人事評価制度の対象職員数 6名 うち昇給・昇格を行った者 1名 当該人事評価制度の周知方法			☐ ピアサポーターを配置している ☐ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
☐ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			☐ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
☐ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。